

# よろこそ！「はまなす」へ

2025年2月28日

第(Ⅲ・10号)

<発行人>

北海道「はまなす」

会長 岩崎澄夫

全国ひきこもり KHJ 家族会連合会 北海道「はまなす」

「不登校・ひきこもりが終わるとき」の著者、丸山康彦さんは次のように言っている。  
『家族が本人に適した接し方をしているうちに、ある日突然本人が動き出した、という事例もあります。それは、親が本人と程よい距離感を取り、先を急がず今を大切に、本人の気持ち・状態・意思に沿った接し方を積み重ねることです。<待つ>というのは、放っておくということではなく、適切なコミュニケーションを積み重ねながら、本人がエネルギーを蓄えるのを待つということです』

また、「どうすればよかったか？」の著者、藤野知明さんはこう言う。

『姉は病気なのだから病院へ連れて行けばよかった』という一見明快な正解や正しさは当事者の現実に必ずしも結びつかない。様々なしがらみやままたまならなさ、当事者の成育歴、家族の関係などが複雑に絡みあっているからである。

「適切なコミュニケーション」とはどういうことだろうか。つい親は正論で教え諭してやろうとする。「いつになったら働くつもりか」「親が死んだらどうするつもりか」など、一見子供のためを思って言っているように聞こえるが、これは親の不安を何とかしてくれと言っているに過ぎない。一番困っているのは当事者なのだから。

## 次回月例会のご案内

- 日 時 2026年3月28日(土) 13時30分～15時30分
- 会 場 札幌市ボランティア活動センター4階 研修室A
- 参加費 会員300円(1家族) 非会員500円
- 若者が集う部屋 すなはま

☆3月以降の例会開催日⇒4月25日【札幌市ボランティア活動センター】5月23日  
☆「すなはま」の部屋 ⇒4月25日【札幌市ボランティア活動センター】5月23日

## ◆北海道「はまなす」からのお知らせ

○「はまなす」無料相談会&おしゃべりタイム

- ・日 時 毎月第2土曜日 PM1:00～4:00 3月は14日(土)です。
- ・場 所 札幌市ボランティア活動センター4階研修室B(札幌市中央区大通西19丁目)

◆4月例会では、2026年度定期総会も開催します。総会では役員の改選も行いますので、役員(お手伝いも含めて)をしていただける方はご連絡ください。

## ◆札幌市委託事業「ひきこもり支援」居場所「よりどころ」の開催日及び会場

- 親の会 3/4(水)1010会議室、3/9(月)1010会議室、3/18(水)オンライン、3/25(月)1010会議室
- 当事者の会 3/2(月)樹(6階)、3/11(水)樹(6階)、3/16(月)樹(6階)、3/25日(水)オンライン(メタバース)

※会場は、すべて札幌市中央区北2条西7丁目「かでの2・7」の会議室です。

※開催時刻 13時30分～16時00分

※オンラインは、レター・ポスト・フレンド相談ネットワークに事前申し込みを。

◆「北方ジャーナル」3月号の記事、ルポ「ひきこもり」126——家族との軋轢を避けるために始めた等身大の生活に手応え(別紙)

<ホームページ><http://hokkaidou-hamanasu-com/>